

放射線科だより



令和5年6月9日
診療放射線科 徳田 一泰

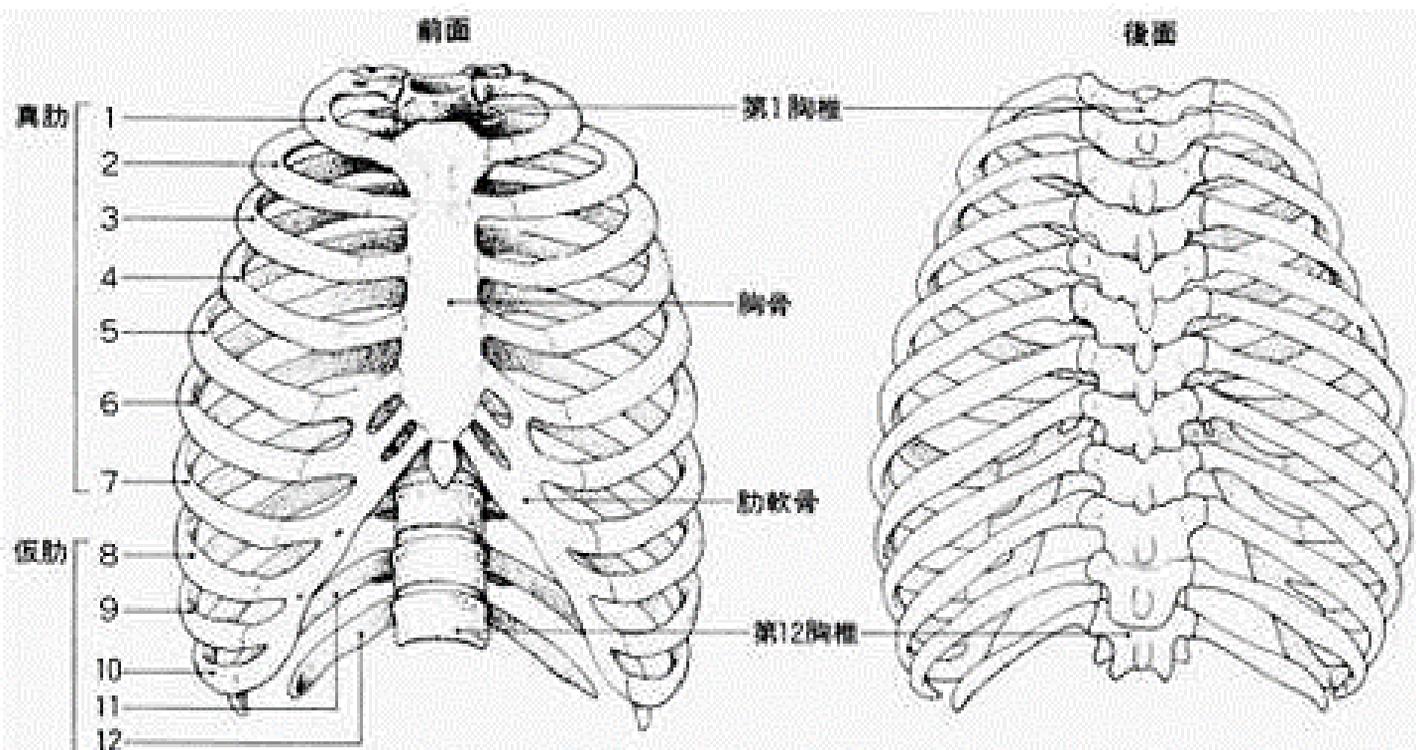
《肋骨骨折》

・肋骨骨折とは？

肋骨とは、左右それぞれに12対ある骨で心臓や肺などを守る役割を担っています。その肋骨が折れることを肋骨骨折といいます。

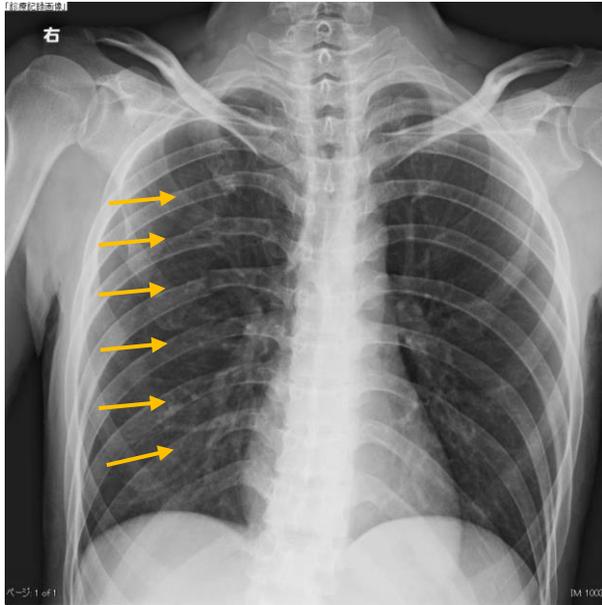
肋骨骨折で最も多いのは、**外から圧力がかかったために骨折してしまう、外傷性の肋骨骨折**です。広範囲にわたって圧力がかかると、一度に数本折れてしまうことがあります。骨粗鬆症などで骨が脆くなっているとくしゃみや咳をするだけで折れることもあります。

また、スポーツの練習などで同じ動作を繰り返すうちに疲労が蓄積したために折れてしまうこともあります。こちらは**疲労性の肋骨骨折**と言われています。肋骨に負担をかける動作として、野球の投球動作やバッティング、ゴルフスイングがあります。

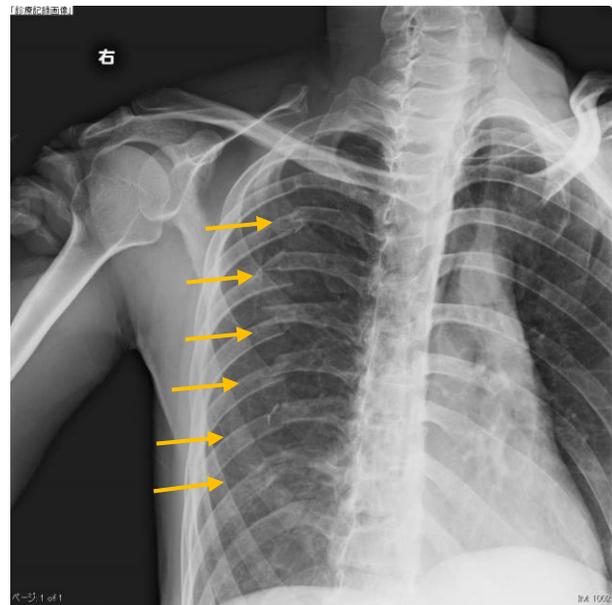


さて、肋骨の骨折は
レントゲン、CT上でどのように見えるのでしょうか？

肋骨多発骨折のレントゲン画像

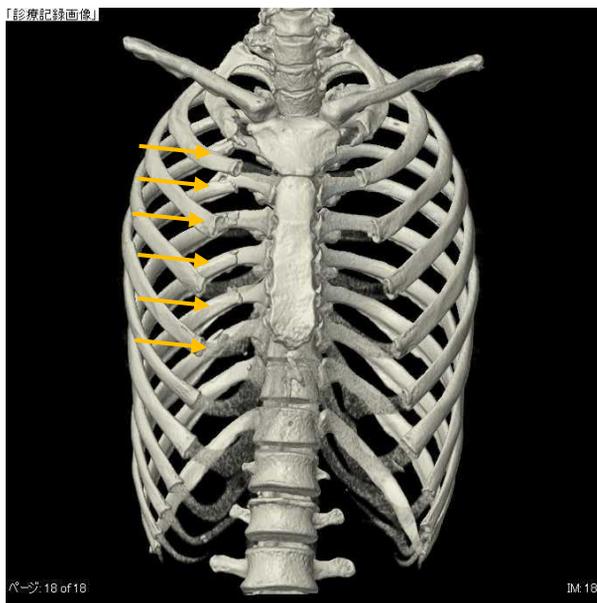


正面

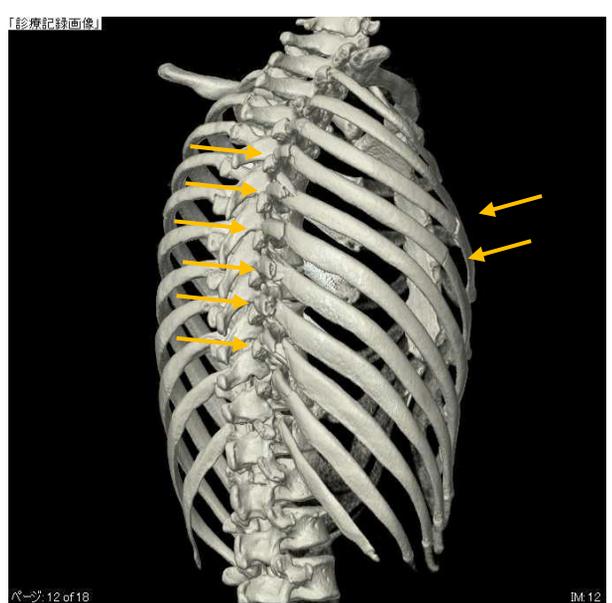


斜位

肋骨多発骨折のCT画像



3D正面



3D斜位

これからの北海道は気候も良くおでかけの機会も多くなるか
と思いますが、転んで骨折などなさらぬようにお気をつけくだ
さい！